

最近の雇用失業情勢(令和4年9月:ポイント版)

参考資料 1

岐阜労働局 職業安定部

- ① 完全失業率(岐阜県:2022年4~6月モデル推計値)は、1.7%(前期は1.2%、前年同期は1.8%)
 全国の9月の完全失業率(季節調整値)は、2.6%(前月は2.5%、前年同月は2.8%)

*** 過去最高は5.5%【平成21年7月】**
 【資料出所:総務省統計局】
- ② 9月の岐阜局の有効求人倍率(季節調整値)は、前月より横ばいの1.69倍となった。
【全国第3位(前月3位)】

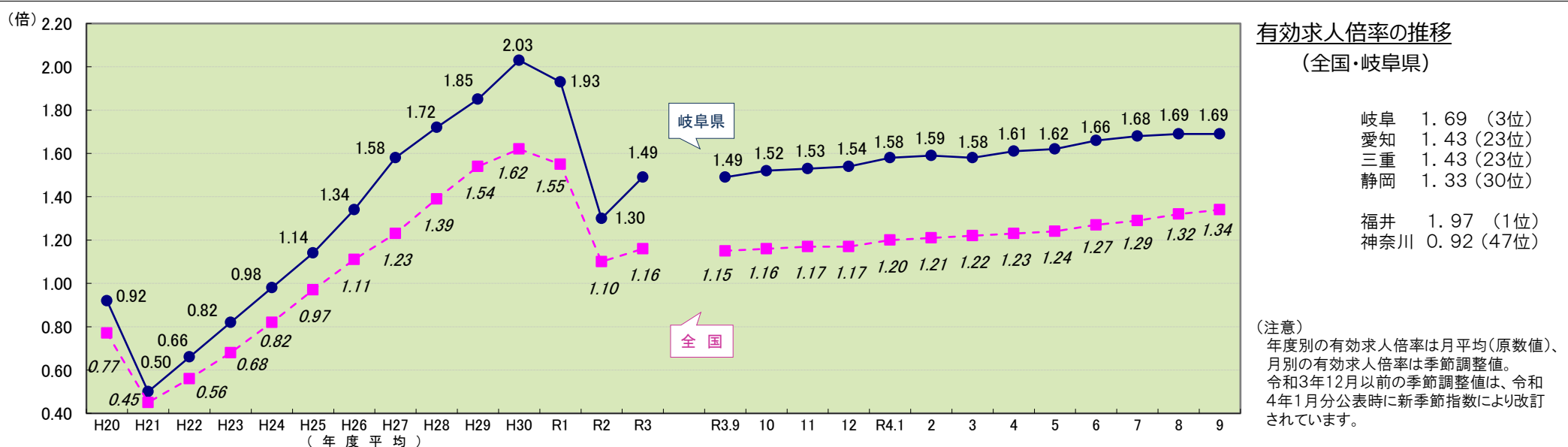
*** 過去最低は0.45倍【平成21年6月~8月】、過去最高は5.66倍【昭和48年11月】**
- ③ 新規求人数(原数値)は16,517人(前年同月比5.8%増)で、前年同月比は19か月連続の増加。
 産業別では製造業(前年同月差+562人)、宿泊業、飲食サービス業(前年同月差+470人)、サービス業(前年同月差+214人)などで増加。
 建設業(前年同月差▲245人)、卸売業、小売業(前年同月差▲166人)、生活関連サービス業、娯楽業(前年同月差▲68人)などで減少。

*** 新規求人に占める正社員求人の割合は約47.2%**
- ④ 新規求職者数(原数値)は5,584人(前年同月比5.0%減)となり、前年同月比は4か月連続の減少。
 常用求職者(パートを含む)のうち事業主都合による離職者数は563人(前年同月比28.5%減)で、前年同月比は17か月連続の減少。

*** 新規求職に占める正社員希望の割合は56.6%**
- ⑤ 東海3県の企業短期経済観測調査結果(9月調査)の雇用人員判断(「過剰」-「不足」)は、製造業では前期より不足が減少(-6→-11)、
 非製造業では前期より不足が増加(-24→-25)、全産業では前期より不足が減少(-14→-18)。
- ⑥ 9月の倒産件数は13件(前年同月比18.2%増)で、前月の8件より5件上回り、前年同月の11件より2件上回った。
 負債総額は14億200万円(前年同月比42.6%減)。
 業種別では、「建設業」、「製造業」、「小売業」、「サービス業」が各3件、「卸売業」が1件であった。
 主因別では、「販売不振」が11件で、「業績不振」、経営者の病気・死亡に起因する「その他」が各1件であったが、不況型倒産が主因の傾向に変わりなかった。

【資料出所:日本銀行名古屋支店】
- ⑦ 9月の雇用保険の受給資格決定件数(一般求職者給付)は1,476件(前年同月比14.2%減)で、前月より95件減少。(※2.4月分~4.9月分は速報値のため、修正となる場合があります。)
 受給者実人員(基本手当基本分)は6,319人(前年同月比4.4%減)であった。

*** 受給者実人員の過去最高は17,503人【平成21年5月】**



(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せずオンライン上で求職登録した求職者数が含まれている。